4. 大会参加費(資料代)

- 1人/2,000円(但し、全国会員は無料)
- ◆ 大会当日、受付にてお支払いください。

5. 大会事務局

東京都府中市立武蔵台小学校 校長/野澤 由美(全国小中学校環境教育研究会 事務局長) 〒183-0042 東京都府中市武蔵台2-3 TEL 042-322-0618 FAX 042-326-2880 ※ご不明な点がございましたら事務局までご連絡ください。

6.参加申し込み方法

- ◆ 参加申込票に必要事項をもれなくご記入の上、多摩市立多摩第一小学校宛に FAX、E-mail、 または郵送にてお申し込みください。
- ◆ 参加申込票は、本研究会ホームページ(http://kankyokyoiku.jp/)にアップしてあります。
- ◆申し込み締め切りは、10月30日(金)とさせていただきます。

7. 昼食(お弁当 お茶付き)

1人/1.000円(稅込)

- ◆ 会場校周辺には飲食店がほとんどないため、昼食をご持参ください。
- ◆ お弁当の予約を受け付けます。希望する方は、参加申し込み票に記入してください。 代金は大会当日、受付時にお支払いいただき、引換券をお受け取りください。

8.会場校までの案内図



多摩市立多摩第一小学校

〒 206-0011 東京都多摩市関戸 3-2-23

〈申し込み・お問い合せ先〉

TEL 042-375-7020 FAX 042-337-7621

E-mail: nishida-kazue@city.tama.tokyo.jp

多摩第一小学校 副校長/西田 和恵

第47回 全国小中学校環境教育研究大会 第51回 東京都小中学校教育研究発表会

参加申込票

お名前	フリガナ	所属名		
連絡先住所	∓	都 道 府	県	
電話		E-mail		
弁当希望	希望する()	お茶付で1,000円 (税込)

※複数参加の場合は、コピーをしてお使いください。 ※弁当希望の方は、上の欄に○を記入してください。

各都道府県各教育委員会教育長様 各区市町村教育委員会教育長様 各小•中学校長様 関係各位

平成27年10月吉日

全国小中学校環境教育研究会 会 長/國分 重隆 東京都小中学校環境教育研究会 会 長/棚橋

第47回 全国小中学校環境教育研究大会(東京大会) 第51回東京都小中学校教育研究発表会 【第二次案内】

21世紀 「環境の世紀」の提言

持続可能な社会づくりのための環境教育の推進

~環境教育によって育む学力と環境保全意欲~

秋涼の候、みなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。 さて、この度、標記の大会を開催する運びとなりました。本研究会は、小中学校はもとより、家庭 地域・関係諸機関などとのネットワークを通して、環境教育の充実・発展に資するため、日々、 活動を続けております。地球のこれからと持続可能な社会の実現を考えるとき、学校教育における ESDを取り込んだ環境教育の充実が喫緊の課題になります。

ここに、多くの方々にご参会いただき、実践の交流の輪を広げていただきたく、ご案内申し上げます。

平成27年11月20日(金)9時00分~16時30分

東京都多摩市立多摩第一小学校 (校長/棚橋 乾)

〒206-0011 多摩市関戸3-2-23

多摩第一小学校HP http://schit.net/tama/estamadaiichi/

※全国理事会 11月19日(木) 午後4時~(会場:多摩市立多摩第一小学校)

全国小中学校環境教育研究会ホームページ http://kankvokvoiku.ip/

開会式 研究発表 講演(2) 調発表 公開授業 講演① 動 指導講評 憩 ワークショップ 食

主催

全国小中学校環境教育研究会

後援

環境省 文部科学省

全国連合小学校長会 東京都公立中学校長会 日本環境教育学会

東京都小中学校環境教育研究会 東京都教育委員会

全日本中学校長会 多摩市立小学校長会 日本教育公務員弘済会東京支部 多摩市教育委員会 東京都公立小学校長会 多摩市立中学校長会

1.大会次第

司会・進行 事務局長/野澤 由美

(1) 開会の辞		乾
(2) 開会挨拶	全国小中学校環境教育研究会 会 長/國分	重隆
(3) 来賓祝辞	文部科学省 国立教育政策研究所 統括研究官 後藤	顕一 様
	環境省 総合環境政策局 環境経済課 環境教育推進室長 鈴木	義光 様
	東京都教育委員会 東京都教職員研修センター 研修部長 安間	英潮 様
	多摩市教育委員会 教育長清水	哲也 様
(4) 来賓紹介		重隆
(5) 基調発表	全国小中学校環境教育研究会 研究部長/石田	好広
(6) 研究発表	口頭発表 (口頭発表の部に記載) 司会 事務局次長/阿閉	暢子
(7) 指導講評	東京都教育委員会 東京都教職員研修センター 統括指導主事 工藤	哲士 様
(8) 講 演①	「地球温暖化の現状」	
	国立環境研究所地球環境研究センター 主任研究員 横畠	徳太 氏
講演②	ワークショップ	
	「新たな時代のESD:ホールスクール・アプローチとその)課題」
	聖心女子大学教授 教育学博士 永田	佳之 氏
(9) 大会宣言		雄二郎

3. 研究発表内容

口頭発表 の部

1. 生徒によるボランティア美化活動 (野火止用水クリーン・キャンペーン)の実践

~生徒独自の環境美化活動が、地域間・世代間交流へ~

埼玉県 新座市立 新座中学校 校 長/船津 三樹男 教 諭/佐藤 静香

2.人とつなぐ、自然とつなぐ、未来へとつなぐ ESDの取組

~ ふるさとの環境から学ぶ ~

宮城県 気仙沼市立 面瀬小学校 校長/西城 敏幸 教諭/鈴木 英喜

3. 持続可能な社会づくりのための環境教育の推進

~環境教育によって育む学力と環境保全意欲~

東京都小中学校環境教育研究会 会長/棚橋 乾 研究員(教諭)/八長 康晴

2. 公開授業 9:30~10:15

学 年	単元名	
1年生 生活科		どうぶつとなかよし 〜ヤギとしょうどうぶつ〜
2年生 生活科		多摩川たんけん 〜多摩川の宝ものをみつけたよ!〜
3年生	総合	われら多摩っ子 〜私たちの町じまんマップをつくろう〜
4年生	総合	わたしたちの多摩川 〜多摩川あれこれ大発見〜
5年生	総合	環境について考えよう 〜私たちのエコ〜
6年生	総合	エネルギー 発電について考えよう ~スウェーデンとの交流を通して~





1. 環境を見つめながら、主体的に行動する生徒の育成

~SHEL学習や生徒会活動を通して~

岩手県 盛岡市立 下橋中学校 校 長/高橋 清之

誌上発表 の部 2. 自分たちの生きる田上校区の環境を調べ、考える、広める

~地域と地域の人に学び、未来にたくましく生きる~

石川県 金沢市立 田上小学校 校 長/川端 敬三

3. 地域とのかかわりを通して、主体的に学習する児童の育成をめざした環境教育 ~ユネスコスクール推進指定校としての赤崎小学校の取り組み~

福岡県 北九州市立 赤崎小学校 校 長/宮原 謙二 教 諭/白川 俊之

4. 「自分だけでなく みんなのために」 「今だけでなく これからもずっと」 と考え、行動できる子供の育成

~自然・人とのつながりから学ぶ環境教育の展開~

新潟県 柏崎市立 北鯖石小学校 校 長/佐藤 二三子 教 諭/和田 泉

5. 地域と共に、未来を創る小豆坂の子の育成

~ 「未来に誇れる小豆坂の環境のためにできることを考えよう」の実践を通して~

愛知県 岡崎市立 小豆坂小学校 校長/金指 由香里 教諭/中根 精司